

科目名	農業土木施工	単位数	3単位	学科・学年	環境土木 Aコース	科	3年
使用教科書	土木施工	実教出版	副教材等				
学習目標	<p>この科目では、環境に配慮した土木工事の在り方を理解しながら、施工管理を中心に学習します。</p> <p>また、2級土木施工管理技術者試験の合格を目指した内容とリンクさせながら、法規や専門土木など知識を身に付け、試験合格を目指します。</p>						
学習評価	○ 次の四つの観点に基づき、学習内容のまとめり（定期考査までを学習のひとまとめり）ごとに下の評価規準により評価を行い、学年末に5段階の評定に総括します。						
	①関心・意欲・態度	環境施工に対する関心と意欲を高め、意欲的に学習に取り組める態度や授業展開中の質問に対する応答、また課題に対する取り組みなどから評価します。					
	②思考・判断	土木工事や環境維持に必要な考え方や工法を理解し、安全な土木工事の条件、環境に配慮した工法を用いる条件について、課題プリントなどの取り組みから評価します。					
	③技能・表現	土木工事や環境維持に必要な考え方や工法を理解し、安全な土木工事の条件、環境に配慮した工法を用いる条件について、課題プリントなどの取り組みから評価します。					
	④知識・理解	授業により得た知識や技術が自分のものとして活用でき、自らの力によって答えを導きだすことができるか、ワークシートの取り組みや定期テストにより判断します。					
		評価方法\観点	①	②	③	④	
学習状況観察		◎	○	○			
課題プリント		◎	◎	◎	○		
課題成果		○	◎	◎			
テスト			◎	◎	◎	確認テスト・定期考査	
<p>※表中の◎は観点の中でより重視するところです。</p> <p>○土木専門用語など多数出てきますので、特殊な読み方などをするものどししっかりとチェックをしてください。</p>							
履修上の注意	○各分野においてプリントを多く配布し、定期的に提出してもらおうので必ず無くさないようにしてください。						

学期	月	学 習 内 容	時数	学 習 の ね ら い	学 習 活 動 (評 価 方 法)
1	4	第7章 工事のしくみと管理	30	土木構造物は完成後作り直すことができない。満足される品質のものを安全に作るための計画や工事について学習する。	身近な環境と土木との問題や記事などをプリントに取り組み、理解を深める。
	5	工事のしくみ			
	6	施工計画	15	土工機械など眼で見えてわかりやすい分野なので、機械の写真や模型などを用いて視覚的に理解する。	日ごろ目にする土木機械の正式名称をしっかりと理解する。
	7	工事の見積もり 工事の管理 安全衛生管理 工程管理 品質管理			
		第2章 土工	15	土工機械など眼で見えてわかりやすい分野なので、機械の写真や模型などを用いて視覚的に理解する。	日ごろ目にする土木機械の正式名称をしっかりと理解する。
		土工計画 土工機械 機械化土工計画 土工の実施			
2	9	第6章 いろいろな施工技術と各種工	30	トンネルから橋梁、海岸堤防など幅広く学び、それぞれの工種等について学ぶ	2級土木試験でも幅広い知識が要求される分野なので、試験問題レベルの理解ができるようになる。
	10	事用機械			
	11	トンネル	30	労働の基本である労働基準法から安全管理について労働安全衛生法について学ぶ。また就職時に知っておきたい事項等も含めて学ぶ	実際に起きた法令違反の例を参考にしながら理解できるようになる。
	12	上下水道 ダム 橋梁 鉄道 河川 砂防 港湾 海岸			
3	1	第8章 土木法規	30	労働の基本である労働基準法から安全管理について労働安全衛生法について学ぶ。また就職時に知っておきたい事項等も含めて学ぶ	実際に起きた法令違反の例を参考にしながら理解できるようになる。
	2	労働基準法 労働安全衛生法 建設業法 道路関係法 環境保全関連法規 その他の関連法規			
				★2級土木試験合格を目指して試験補習的な内容も試験直前には取り上げて学習する。	